



平成25年1月期 決算説明会

株式会社 ACCESS
平成25年3月12日

- 本資料に含まれる業績目標等の将来数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき弊社グループで判断したものです
- 将来数値には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの将来数値と異なる場合がありますので、この将来数値に全面的に依拠して、投資等の判断を行なうことは差し控えてください

●ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、日本国、米国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。●IP Infusion、IP Infusionロゴ、ZebOSは、IP Infusion Inc.の米国およびにその他の国における商標または登録商標です。●その他、文中に記載されている商標、会社名およびロゴマークは、それぞれ所有する会社に帰属します。

- I. 平成25年1月期 業績総括
- II. 平成25年1月期 事業進捗総括
 - 1. 事業の進捗状況・第30期活動課題
 - 2. セグメント別事業状況
- III. 今後の事業方向性
 - 1. 全体戦略
 - 2. 第30期 業績・事業・組織方針
 - 3. 第30期 業績計画

Appendix

I. 平成25年1月期 業績総括

決算ハイライト（第29期 予算/前年比較）



（単位：百万円、％）

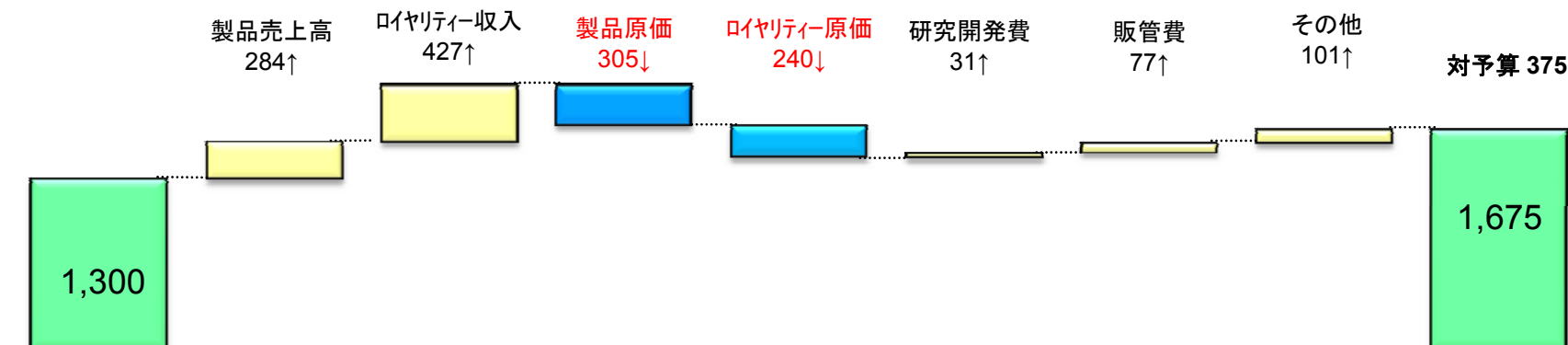
連結	第29期実績 ①	修正予算差異 ①-②	前年差異 ①-③	修正予算 ②	前年実績 ③
売上高	11,712	712	▲2,069	11,000	13,781
製品	4,755	284	▲536	4,470	5,291
ロイヤリティー	6,957	427	▲1,532	6,529	8,490
売上総利益 （粗利率）	7,476 (63.8%)	166 (-2.6%)	▲1,669 (-2.5%)	7,310 (66.5%)	9,146 (66.4%)
製品 （粗利率）	1,049 (22.1%)	▲20 (-1.9%)	▲170 (-1.0%)	1,070 (23.9%)	1,220 (23.1%)
ロイヤリティー （粗利率）	6,427 (92.4%)	186 (-3.2%)	▲1,498 (-1.0%)	6,240 (95.6%)	7,925 (93.4%)
販管費	6,051	▲109	▲2,816	6,160	8,867
研究開発費	1,556	▲31	▲1,704	1,588	3,261
それ以外	4,494	▲77	▲1,111	4,572	5,606
営業利益	1,425	275	1,147	1,150	278
経常利益	1,675	375	1,433	1,300	241
特別損益	811	105	5,029	705	▲4,217
当期純利益	2,600	800	6,916	1,800	▲4,315

第29期 連結-経常利益比較



修正予算比較

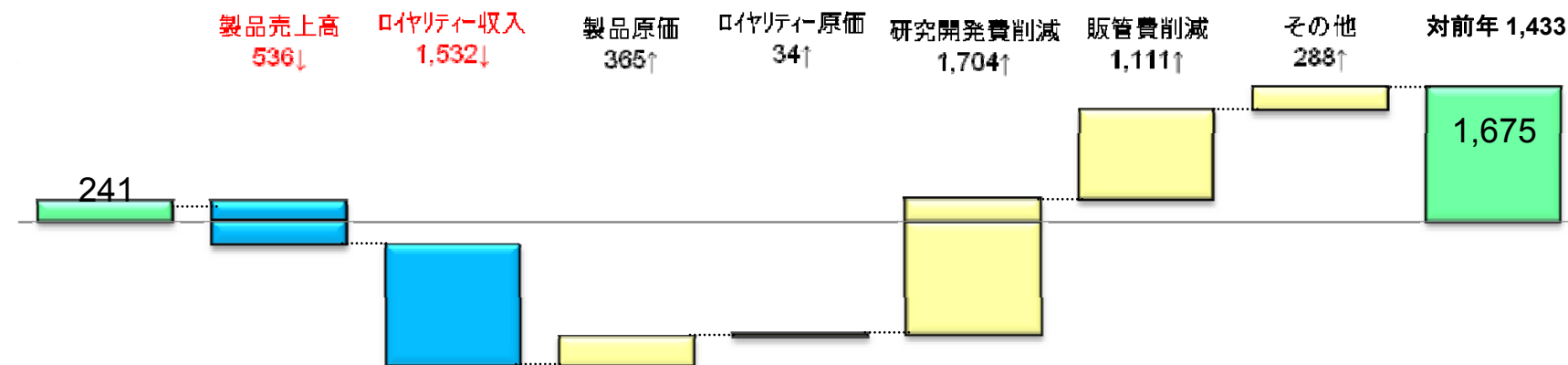
(単位:百万円)



2013年1月期 修正予算

2013年1月期 実績

前年比較



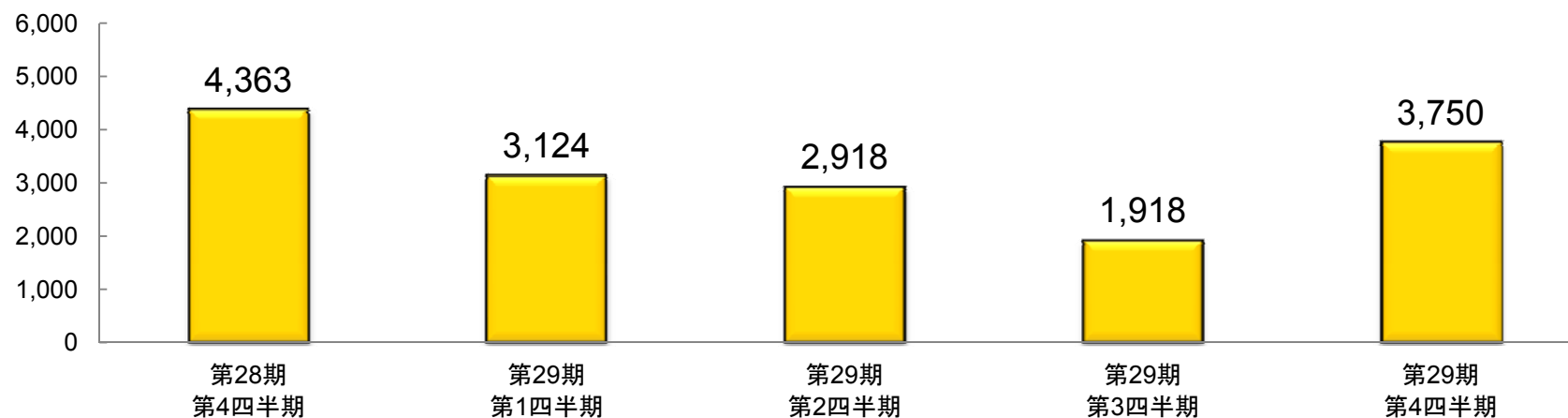
2012年1月期 実績

2013年1月期 実績

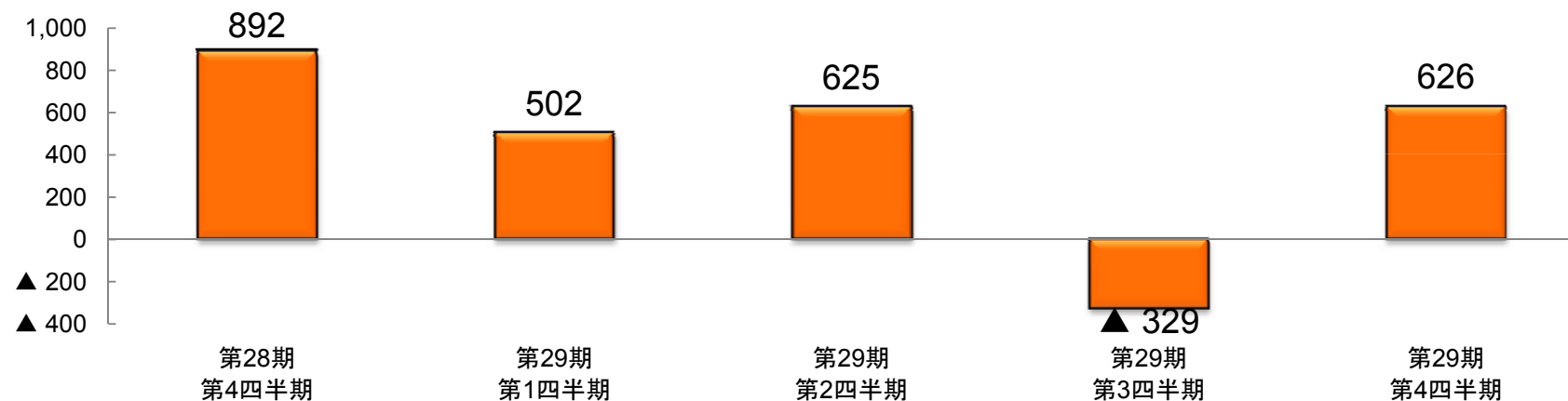
売上高・営業利益推移（連結）

連結売上高推移

（単位：百万円）



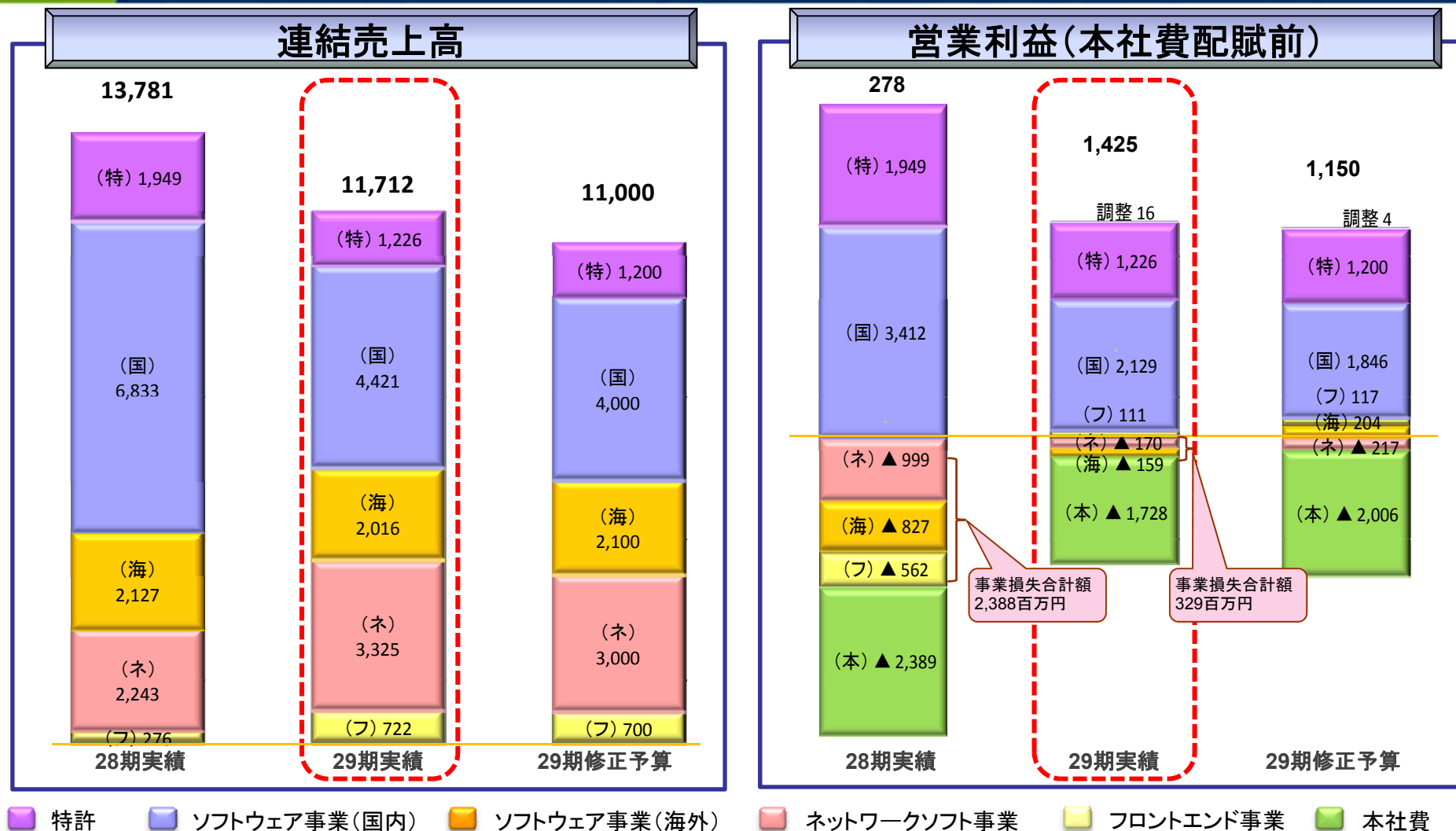
連結営業利益推移



セグメント別 売上高/本社費配賦前利益



(※ 第28期メディアサービス事業業績はグラフ非表示) (単位: 百万円)



第29期連結 売上高 11,712百万円 営業利益 1,425百万円

II. 平成25年1月期 事業進捗総括

2-1. 事業の進捗状況・第30期活動課題

第29期実績					第30期活動課題
第1四半期		第2四半期	第3四半期	第4四半期	
業績	主な成果	主な成果	主な成果	主な成果	継続的な増収増益に向けた基盤確立
	Q1黒字化達成	上期/通期業績上方修正	修正計画通り進捗	業績大幅上方修正	
事業	■ 収益モデルの転換（ストック型ビジネスの積み上げ） ■ クラウド連携サービスを実現するソリューション開発・展開 ■ 新規事業開拓				■ 「OSフリー」「デバイスフリー」「ネットワークフリー」を実現するソリューション提供 ■ 経営戦略・ビジネス戦略・技術戦略の三位一体での事業推進
	主な成果	主な成果	主な成果	主な成果	
	SDNのR&D会社を(株)インターネットイニシアティブと合併設立	電子出版関連事業における成果	戦略的R&D活動が次第に営業貢献へ	エンタープライズ向け、教育/娯楽向けサービス等の新規事業開拓	
組織	■ 「強い営業力」「強い製品力」「強い組織」の基盤構築				■ 「成長事業創出」と「選択と集中」の徹底 ■ グローバルに通用する人材育成・推進体制確立
	主な成果	主な成果	主な成果	主な成果	
	本社合理化完了し新組織で基盤構築	次期に向けた戦略的R&D本格化	グローバルに新規顧客開拓加速	グローバル営業戦略推進	

第29期実績を踏まえ、第30期は継続的成長に向けた事業・組織基盤を確立

2-2. セグメント別事業状況 －ソフトウェア事業（国内）－



第29期（累計）業績 （修正予算比・前年比）

（単位：百万円）

	第29期 実績 ①	修正予算比 (①-②)	前期比 (①-③)	第29期 修正予算 ②	前年 実績 ③
売上高※1	5,648	448	▲3,134	5,200	8,783
貢献利益※2	3,356	309	▲2,006	3,046	5,362
社員数(人)※3	142	4	▲45	138	187

※1 売上高は外部売上のみ ※2 全社費配賦前利益 ※3 第29期実績=第29期末人数、第29期修正予算=2012年7月末人数、前年=第28期末人数

業績ポイント

- 修正予算比8.6%の増収
売上高が予算計画以上に推移
- 最適なコストコントロール継続
適切なコストコントロールが寄与し、
貢献利益が予算計画以上に増加

事業ハイライト

- 既存事業の拡販
 - ✓「もっとTV(テレビ)」向けアプリ提供
 - ✓「CosmoSiaプレミアム」をauスマートパスに提供
 - ✓「NetFront® Browser NX」が「Wii U™」の
ブラウザエンジンに採用
- 新規事業開拓
 - ✓ 3Dゴルフセンサー「Fullmiere® (フルミエル)」発売

2-2. セグメント別事業状況 －ソフトウェア事業（海外）－



第29期（累計）業績 （修正予算比・前年比）

（単位：百万円）

	第29期 実績 ①	修正予算比 (①-②)	前期比 (①-③)	第29期 修正予算 ②	前年 実績 ③
売上高※1	2,016	▲83	▲111	2,100	2,127
貢献利益※2	▲159	▲364	667	204	▲827
社員数(人)※3	178	▲5	▲39	183	217

※1 売上高は外部売上のみ ※2 全社費配賦前利益 ※3 第29期実績=第29期末人数、第29期修正予算=2012年7月末人数、前年=第28期末人数

業績ポイント

○売上高微減

欧州・米国拠点で期ずれに伴う減収により、
予算を下回る売上高

○コストコントロールを加速

貢献利益ベースで前年比で良化
第30期も赤字解消に向けた取り組みを加速

事業ハイライト

○モバイル関連事業

✓ モバイル広告配信ソリューション「NetAd」をインドネシア最大
オペレーターのテレコム・インドネシア向けに提供

○情報家電向け事業

✓ 「NetFront® Living Connect 3.0」の拡販
✓ ソーシャルテレビ及びOTTプラットフォームである
「ACCESSMyTV™」をドイツ国内で提供

2-2. セグメント別事業状況 － ネットワークソフト事業 －



第29期（累計）業績 （修正予算比・前年比）

（単位：百万円）

	第29期 実績 ①	修正予算比 (①-②)	前期比 (①-③)	第29期 修正予算 ②	前年 実績 ③
売上高※1	3,325	325	1,081	3,000	2,243
貢献利益※2	▲170	46	829	▲217	▲999
社員数(人)※3	216	1	▲51	215	267

※1 売上高は外部売上のみ ※2 全社費配賦前利益 ※3 第29期実績=第29期末人数、第29期修正予算=2012年7月末人数、前年=第28期末人数

業績ポイント

- 修正予算比10.8%の増収
下期大型受注に伴い予算計画以上で着地
- 最適なコストコントロール継続
第29期上期で実施した合理化が寄与し、
貢献利益が予算計画以上に改善

事業ハイライト

- 既存事業の拡販
✓ 「ZebOS7.10」をベースに大手通信事業社向けに
ネットワークソフトウェアを引き続き提供
- 新規事業拡大
✓ 株式会社ストラトスフィア(IIJ社との合併会社)から
ネットワーク仮想化ソリューション「Stratosphere SDN
Platform」の商用版をリリース

2-2. セグメント別事業状況 － フロントエンド事業 －



第29期（累計）業績 （修正予算比・前年比）

（単位：百万円）

	第29期 実績 ①	修正予算比 (①-②)	前期比 (①-③)	第29期 修正予算 ②	前年 実績 ③
売上高※1	722	22	446	700	276
貢献利益※2	111	▲6	674	117	▲562
社員数(人)※3	38	2	▲25	36	63

※1 売上高は外部売上のみ ※2 全社費配賦前利益 ※3 第29期実績=第29期末人数、第29期修正予算=2012年7月末人数、前年=第28期末人数

業績ポイント

- 計画通りに売上進捗
予算計画より売上高は微増
- 最適なコストコントロール継続
コストコントロールを継続するも
受託開発原価の増加によりコスト微増

事業ハイライト

- 電子出版関連事業における事業推進
 - ✓ 電子出版プラットフォーム「ACCESS™ Digital Publishing Ecosystem」が大手出版社（講談社、集英社等）のストアアプリに採用
 - ✓ EPUB3.0に準拠した電子書籍ビューワ「NetFront® BookReader v1.0 EPUB Edition」が角川グループの「BOOK☆WALKER」に採用
 - 楽天グループのKoboビューワエンジンに採用

III. 今後の事業方向性

3-1.全体戦略

CLOUD SERVICE

-クラウドサービス-



ENTERPRISE



- BYODサービス
- Enterprise向けコミュニケーションサービ (VoIP/Chat/TV会議)

EDUTAINMENT



- 電子書籍・教育事業向けサービス
- クラウドセンサーサービス

ENERGY



- エネルギーマネジメントサービス (HEMS/BEMS)

ACCESS™



OSフリー

"マルチOS対応"

IOS, Android, Win8, Firefox, Tizen, ...



デバイスフリー

"マルチデバイス連携"



WebRTC, WebSocket...

HTML5

ipinfusion™
An ACCESS Company

NETWORK SOLUTION

-ネットワークソリューション-



ネットワークフリー

LTE (TD/FDD)

Wi-Fi

FTTH



3G

WiMax

CATV

固定

ソリューション (ZebOS)

オフロード

ソリューション

ボックス

『3F』 (3つのフリー) でクラウドサービスを実現

3-1. 全体戦略

－ソリューション例（1/2）－

ACCESS

ENTERPRISE



Webミーティング
Webコミュニケーション



Webドキュメントシェア



Webセミナー



エンタープライズ向け
ソリューション提供

EDUTAINMENT



マルチデバイス対応
電子書籍配信システム



ゴルフスイングデータ解析



既存クラウドサービスを教育事業等に展開

学習教材のEPUB配信

教材・ドリル



学習教材ログ解析



リアルタイム Q&A

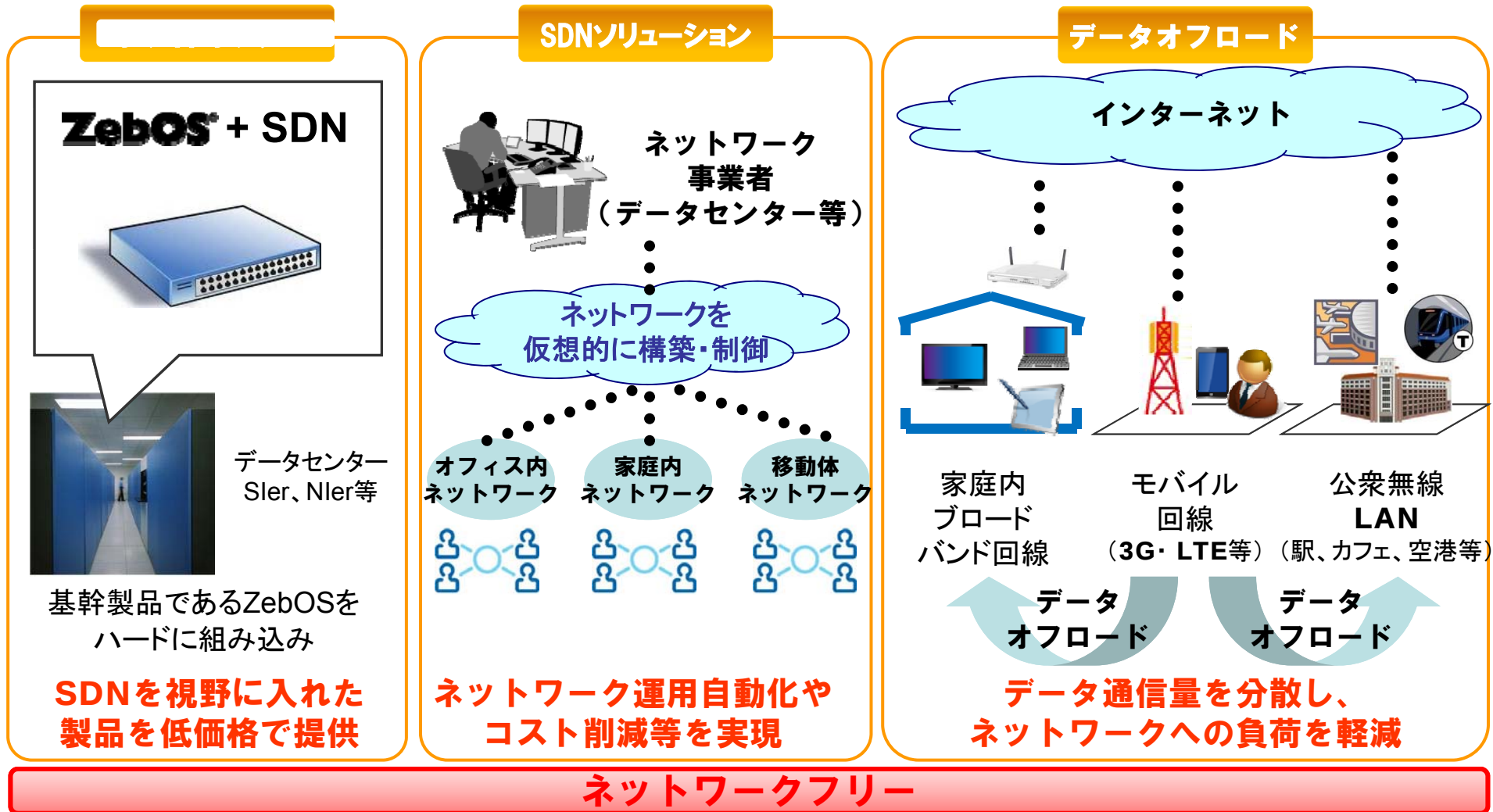


HTML5

HTML5を基盤技術に、OSフリー・デバイスフリーのサービス/ソリューションを展開

3-1. 全体戦略

－ソリューション例（2/2）－



ZebOS・SDN・データオフロード等、ネットワークフリーを実現するサービス/ソリューションを提供

3-2. 第30期 業績・事業・組織方針



業績

- 継続的な増収増益へ向けた事業基盤の確立
- グループ全体の収益性・成長性の向上

事業

- HTML5関連技術とクラウド技術を活用し「OSフリー」「デバイスフリー」「ネットワークフリー」(3F)を実現するソリューションの開発・提供
- 経営戦略・ビジネス戦略・技術戦略の三位一体事業推進

組織

- 経営の攻め（成長事業の創出）と守り（選択と集中）の徹底実行
- グローバルに通用する人材育成・推進体制確立

第30期 業績・事業・組織方針に沿って、事業基盤を確立

3-3. 第30期 業績計画

○ 通期業績予想（平成25年2月1日～平成26年1月31日）

（単位：百万円、％）

連結	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり当期純利益（円）
今回発表予想(A) （平成26年1月期）	11,800	1,000	1,000	900	2,336.57
（ご参考）前期実績(B) （平成 25年1月期）	11,712	1,425	1,675	2,600	6,705.67
増減額(A)－(B)	87	▲425	▲675	▲1,700	—
増減率(％)	0.7％	▲29.8％	▲40.3％	▲65.4％	—

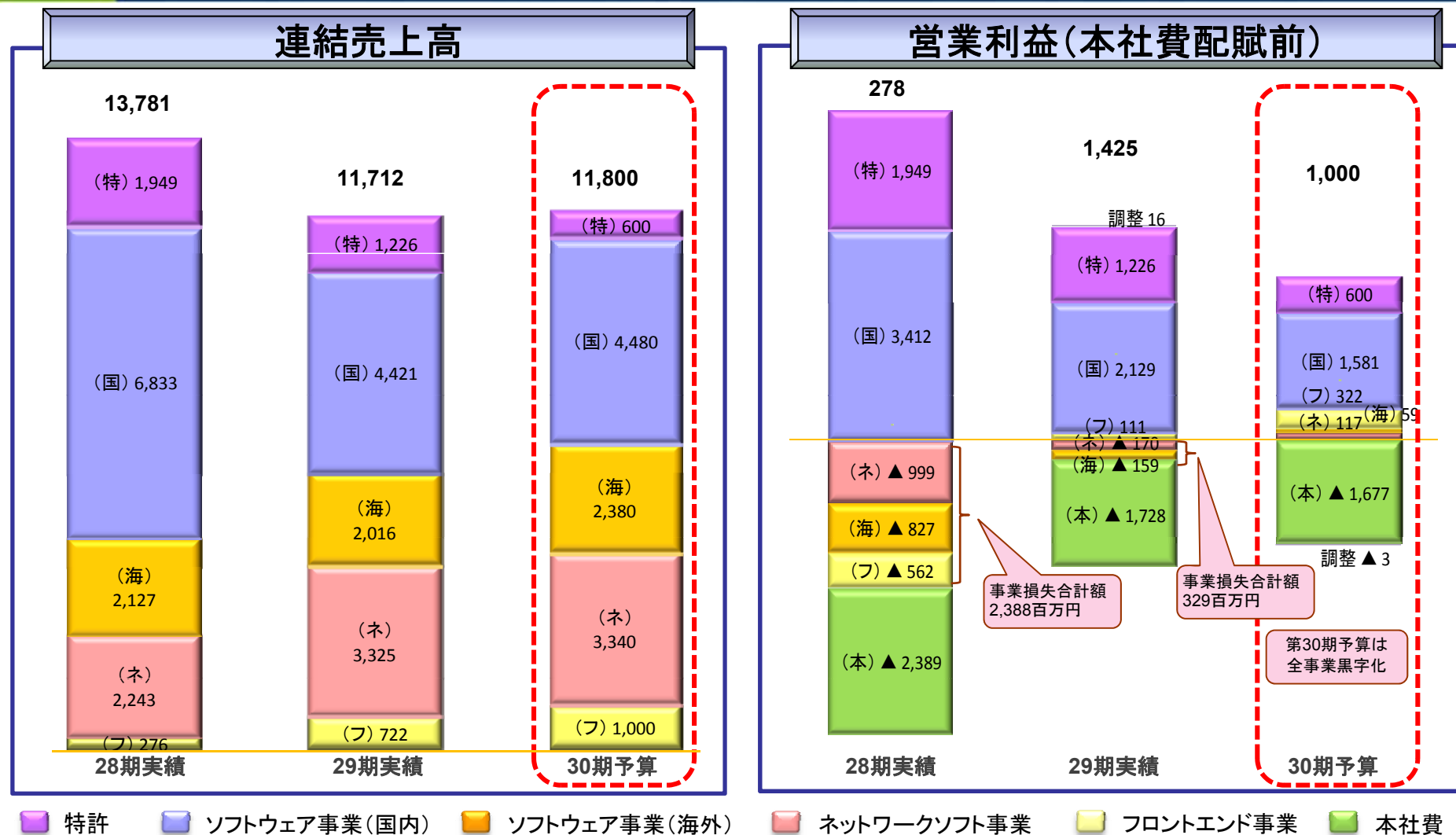
第30期連結 売上高 11,800百万円 営業利益 1,000百万円

3-3.第30期 業績計画

－ セグメント別 売上高/本社費配賦前利益 －



(※ 第28期メディアサービス事業業績はグラフ非表示) (単位: 百万円)



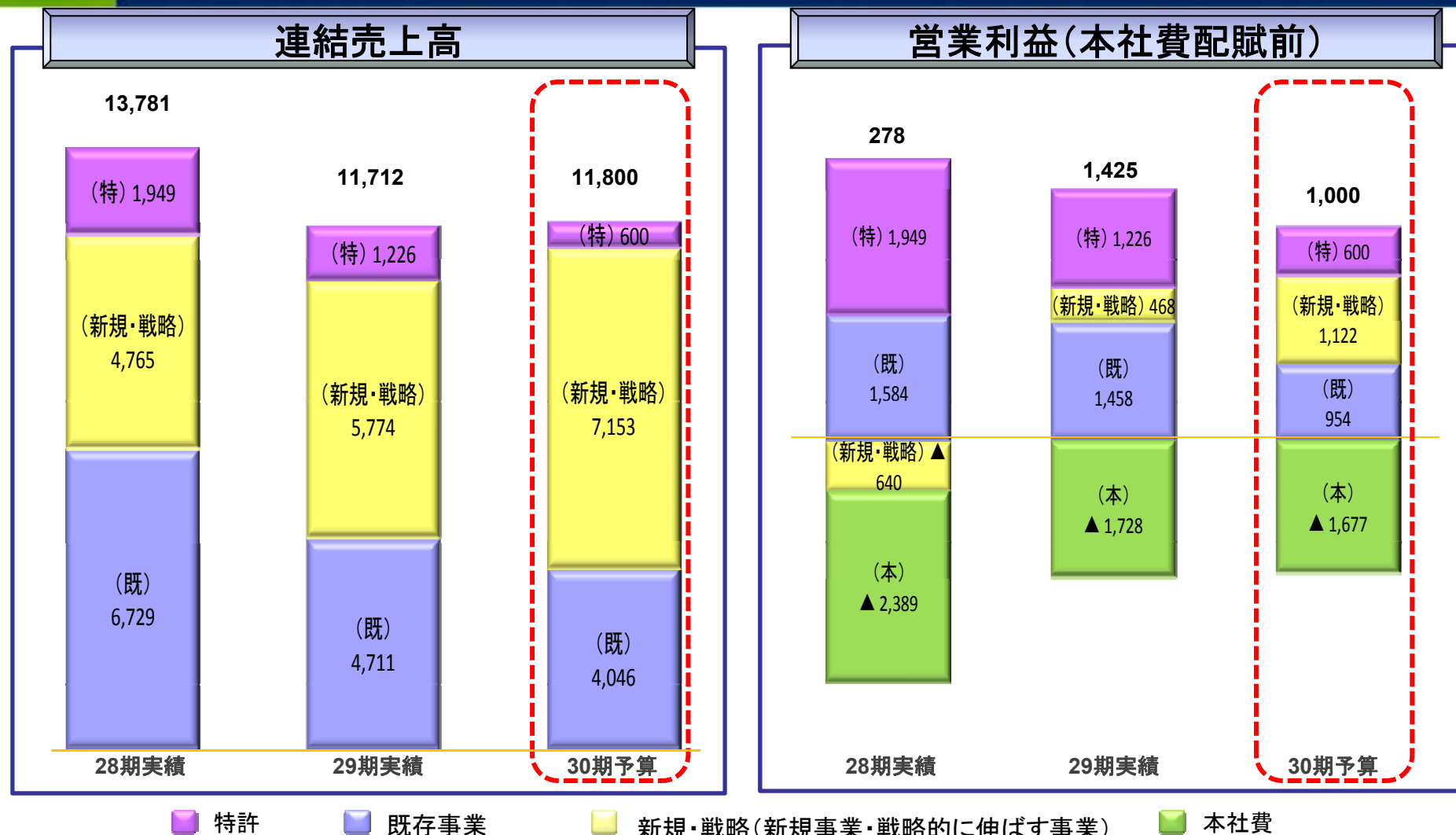
第30期 全事業セグメント 本社費配賦前利益黒字化へ

3-3.第30期 業績計画

－ 案件別 売上高/本社費配賦前利益 －



(※ 第28期メディアサービス事業業績はグラフ非表示) (単位: 百万円)



新規事業と戦略事業を拡大し、事業構造を転換

Appendix

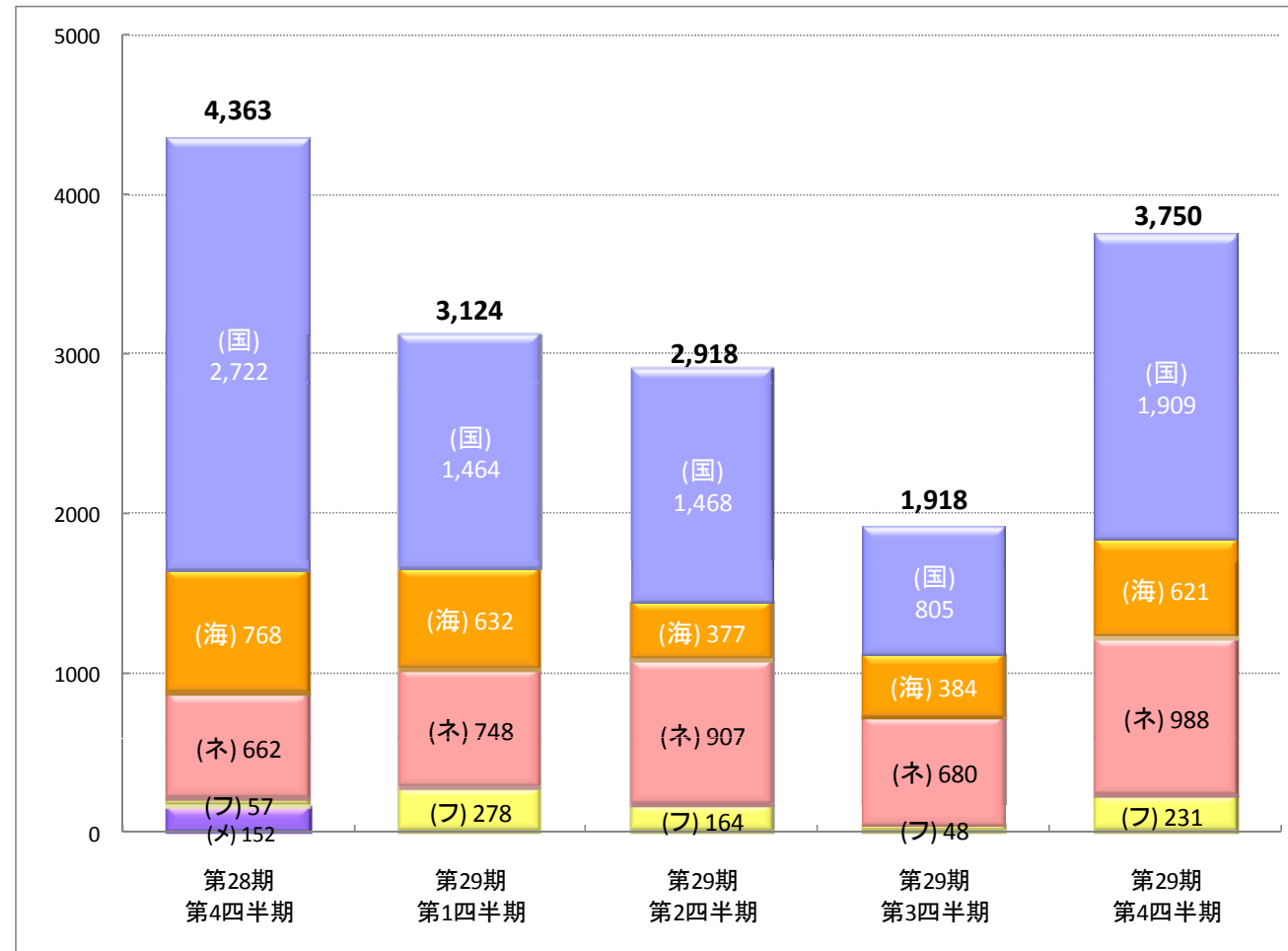
1. 四半期毎のセグメント別売上高の推移(連結)
2. 四半期毎のセグメント別営業利益の推移(連結)
3. 特別利益・特別損失の明細
4. 受託開発(製品)の受注状況(連結)
5. 貸借対照表(要約)
6. 連結キャッシュ・フローの状況(要約)
7. 人員の推移(連結)
8. 平成25年1月 期 第4四半期 開示一覧

四半期毎のセグメント別売上高の推移（連結）

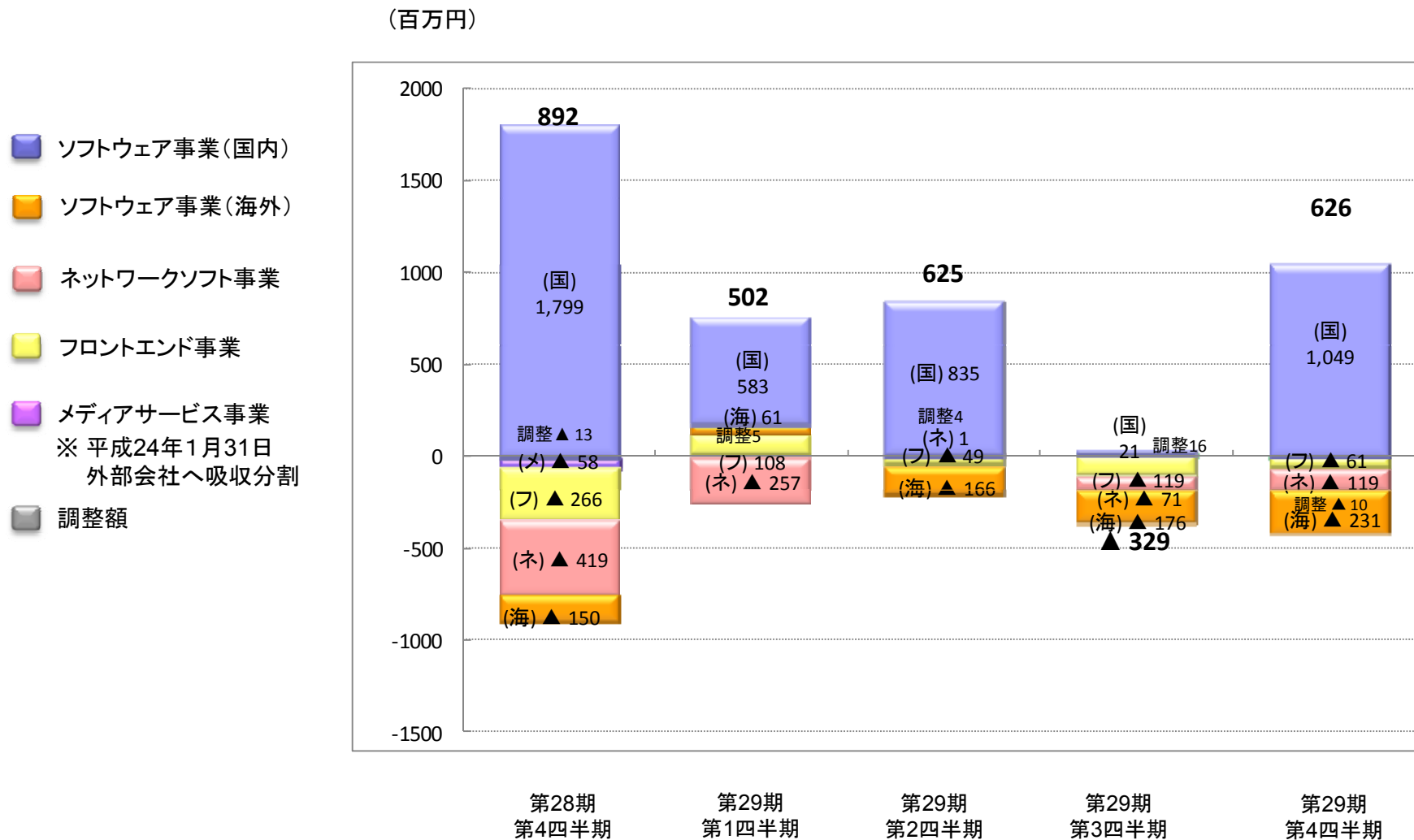


（百万円）

- ソフトウェア事業（国内）
 - ソフトウェア事業（海外）
 - ネットワークソフト事業
 - フロントエンド事業
 - メディアサービス事業
- ※ 平成24年1月31日
外部会社へ吸収分割



四半期毎のセグメント別営業利益の推移（連結）ACCESS



特別利益・特別損失の明細



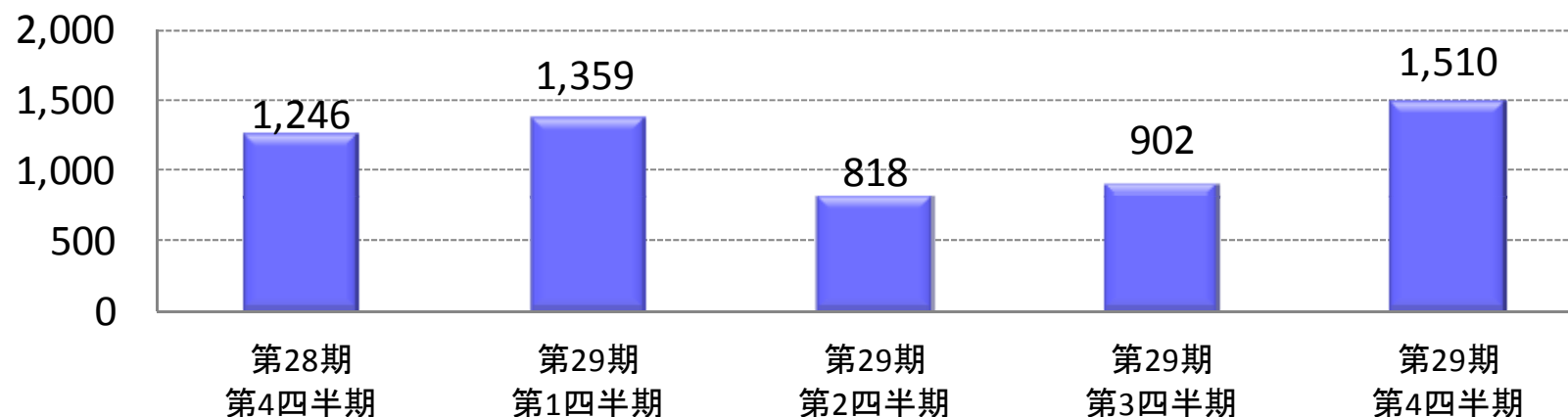
(単位: 百万円)

	科目名	ACCESS (本社)	子会社	修正	連結合計
特別利益	関係会社株式売却益	-	-	1,211	1,211
	その他	61	44	-	105
	合計	61	44	1,211	1,317
特別損失	特別退職金 (HQ、IPI、ASF、ASB)	68	375	▲ 28	416
	減損損失	27	37	▲ 23	41
	関係会社株式及び出資金評価損	364	4	▲ 368	-
	その他	7	46	▲ 5	48
	合計	468	463	▲ 426	505

受託開発(製品)の受注状況(連結)

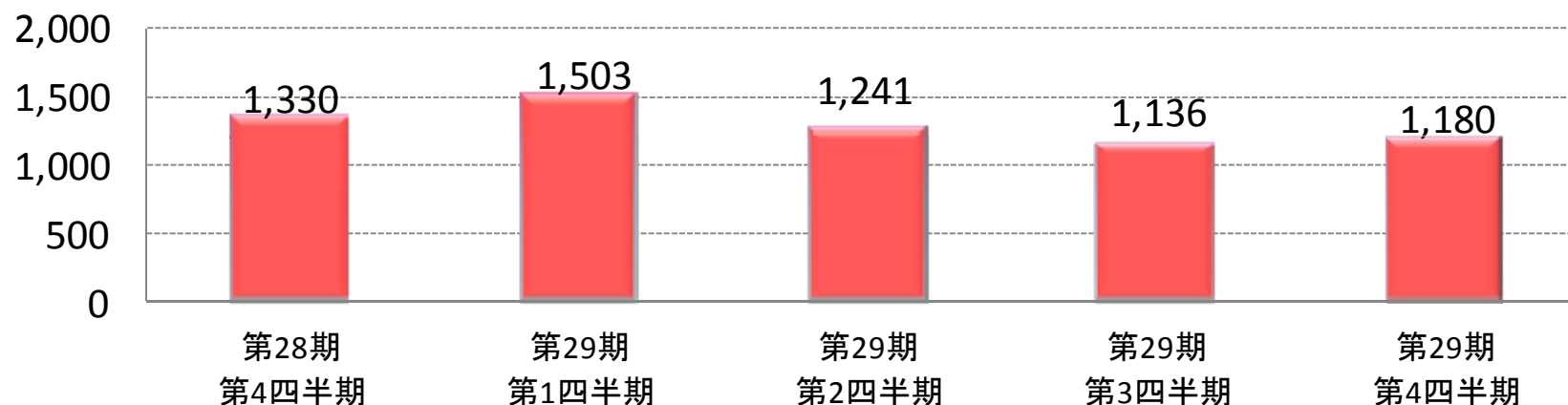
受注高

(百万円)

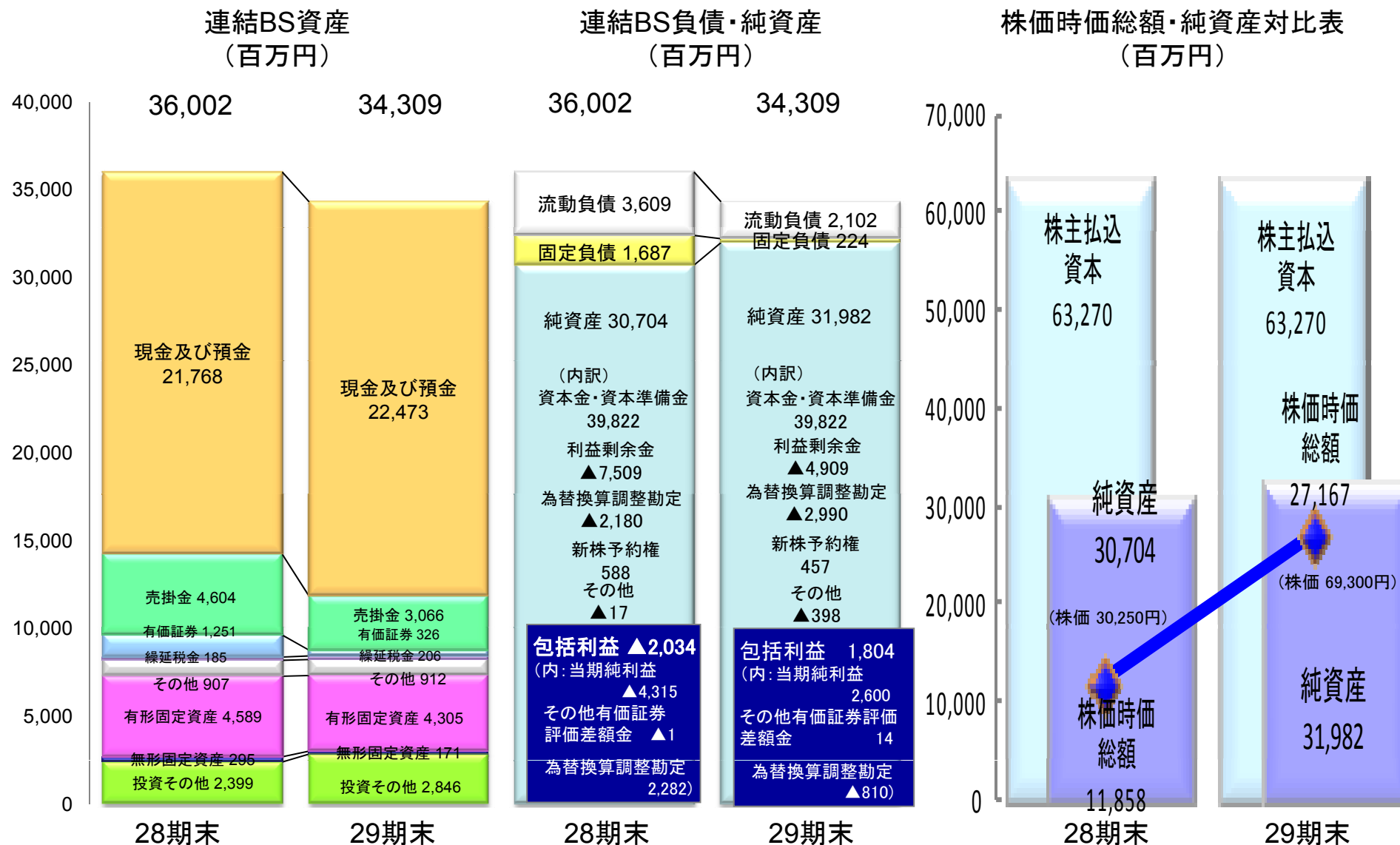


受注残高

(百万円)



貸借対照表（要約）



連結キャッシュ・フローの状況（要約）



(百万円)	第29期 通期	第28期 通期
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,783	2,121
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲165	2,172
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	▲2,182	▲279
IV. 現金及び現金同等物増加/減少	▲166	3,726
V. 現金及び現金同等物期首残高	22,342	18,616
VI. 現金及び現金同等物期末残高	22,176	22,342

税金等調整前当期純利益: 2,486 百万円
 売上債権の減少: 1,859 百万円
 関係会社株式売却益: ▲1,211 百万円
 特別退職金等支払額: ▲1,051 百万円

定期預金の預入による支出: ▲622 百万円
 定期預金の払戻による収入: 245 百万円
 有価証券の売却による収入: 520 百万円
 投資有価証券の取得による支出: ▲100 百万円
 非連結子会社の株式取得による支出: ▲100 百万円

長期借入金の返済額: ▲1,786 百万円
 自己株式取得による支出: ▲395 百万円

税金等調整前当期純損失: ▲3,976 百万円
 在外子会社清算に伴う為替調整勘定取崩損
 : 2,694 百万円
 売上債権の減少: 3,661 百万円
 特別退職金等支払額: ▲1,317 百万円

定期預金の預入による支出: ▲2,223 百万円
 定期預金の払戻による収入: 1,142 百万円
 投資有価証券の取得による支出: ▲3,664 百万円
 投資有価証券の売却による収入: 5,944 百万円

人員の推移（連結）



(単位:人)		2011/10末	2012/1末	2012/4末	2012/7末	2012/10末	2013/1末
	日本	186	187	136	138	141	142
ソフトウェア事業(国内)		186	187	136	138	141	142
	日本	11	9	—	—	—	—
	アジア(日本以外)	229	162	135	135	138	128
	北米	30	11	12	10	10	10
	ヨーロッパ	35	35	38	38	40	40
ソフトウェア事業(海外)		305	217	185	183	188	178
	日本	14	16	11	9	8	8
	アジア(日本以外)	122	165	133	142	140	150
	北米	65	79	72	58	52	52
	ヨーロッパ	5	7	6	6	7	6
ネットワークソフト事業		206	267	222	215	207	216
	日本	63	63	38	36	38	38
フロントエンド事業		63	63	38	36	38	38
	日本	23	22	—	—	—	—
メディアサービス事業		23	22	—	—	—	—
	日本	63	62	76	35	36	41
本社管理部門		63	62	76	35	36	41
合計		846	818	657	607	610	615

※メディアサービス事業は平成24年1月31日 外部会社へ吸収分割実施

平成25年1月期 第4四半期 開示一覧 ①



		適時開示	報道発表
第4四半期	11月	■ 特別損失の発生に関するお知らせ (11月28日付)	■ ACCESS、テレコムインドネシアにEPUB® 3対応の電子出版プラットフォーム「ACCESS™ Digital Publishing Ecosystem」を提供 ■ 京極夏彦の短編小説集『眩談』を単行本の発売に先駆けてEPUB3を用いてアプリ化した『「」談 (だん)』をiPhone・iPad向けに配信開始 ■ ACCESS、ゴルフスイングの3次元解析を可能とする新製品を発表、「Fullmiere™ (フルミエル)」として販売開始 ■ SIIの新電子辞書端末「DAYFILER」のEPUBビューワとして、ACCESSの「NetFront® Book Reader EPUB edition」が採用
	12月		■ 任天堂の新ゲーム機「Wii U」に ACCESSの「NetFront® Browser NX」をブラウザエンジンとして提供 ■ ACCESS、「EPUB制作支援ソリューション」を提供開始 ■ 韓国Hansol Educationの子供向け電子書籍専用タブレット「Finger Pad」にACCESSの電子出版ソリューション「ACCESS™ Digital Publishing Ecosystem」が採用

平成25年1月期 第4四半期 開示一覧 ②



		適時開示	報道発表
第4四半期	1月	■ 執行役員選任に関するお知らせ (1月30日付)	■ ACCESS、家電向けブラウザの最新版「NetFront® Browser NX 3.0」を開発、提供開始
(ご参考) 第30期 第1四半期	2月		■ ACCESS、「ジャパンゴルフフェア 2013」に出展 ■ ストラトスフィアがネットワーク仮想化プラットフォーム製品を機能強化「Stratosphere SDN Platform」の新バージョンを提供開始